

神戸生物多様性国際対話の開催結果について

1. 趣旨

平成 20（2008）年 5 月に兵庫県神戸市で開催された G8 環境大臣会合では、生物多様性が主要な議題の一つとされた。その結果、すべての国に対してさらなる行動を呼びかける「神戸・生物多様性のための行動の呼びかけ」（“Kobe Call for Action for Biodiversity”）に G 8 各国が合意。また、この「行動の呼びかけ」を実施するため、同会合の議長国であった日本は「『神戸・生物のための行動の呼びかけ』の実施のための日本の取組」を表明。この中において、様々な利害関係者間の情報交換、対話、議論、協力を促進するため、国際的フォーラム「神戸生物多様性対話」を開催することとした。

2. 開催の概要

以上を踏まえ、平成 22（2010）年に愛知県名古屋市で開催される生物多様性条約第 10 回締約国会議（COP10）の 1 年前に当たる平成 21 年 10 月 15 日（木）と 16 日（金）に、民間企業や NGO、研究者、政府、国際機関を含む様々な関係者間の情報交換や対話、議論、協力を促進するため、「神戸生物多様性国際対話」を開催。

会議では、国内外の参加者を交え、生物多様性の保全と持続可能な利用に係る民間参画の推進、ポスト 2010 年目標をテーマとして活発な議論が行われ、最終日には議長総括（別紙）が取りまとめられた。

本会議での成果については、戦略計画の改定（ポスト 2010 年目標の設定）に関する日本政府の提案や、来年名古屋で開催される生物多様性条約第 10 回締約国会議に向けた議論の進展に活用することとしている。

<会議の概要>

- 主催者等 主催：環境省
共催：日本経済団体連合会自然保護協議会
協力：生物多様性条約事務局、国際自然保護連合、兵庫県、神戸市、
生物多様性条約第 10 回締約国会議支援実行委員会
協賛：日本航空
- 開催期間 平成 21 年 10 月 15 日（木）～16 日（金）
会場 ホテルオークラ神戸（兵庫県神戸市）